



A②外水

ウツベツ川 河川別洪水浸水想定区域図

ウツベツ川的位置は113ページをご覧ください。

帯広市HP

本ガイドをご確認いただけます



洪水キキクル

リアルタイムの危険度をご確認いただけます



WEB版ハザードマップ

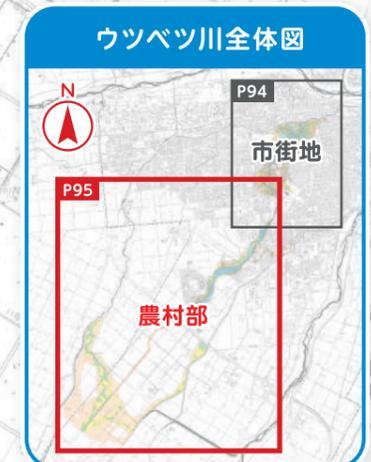
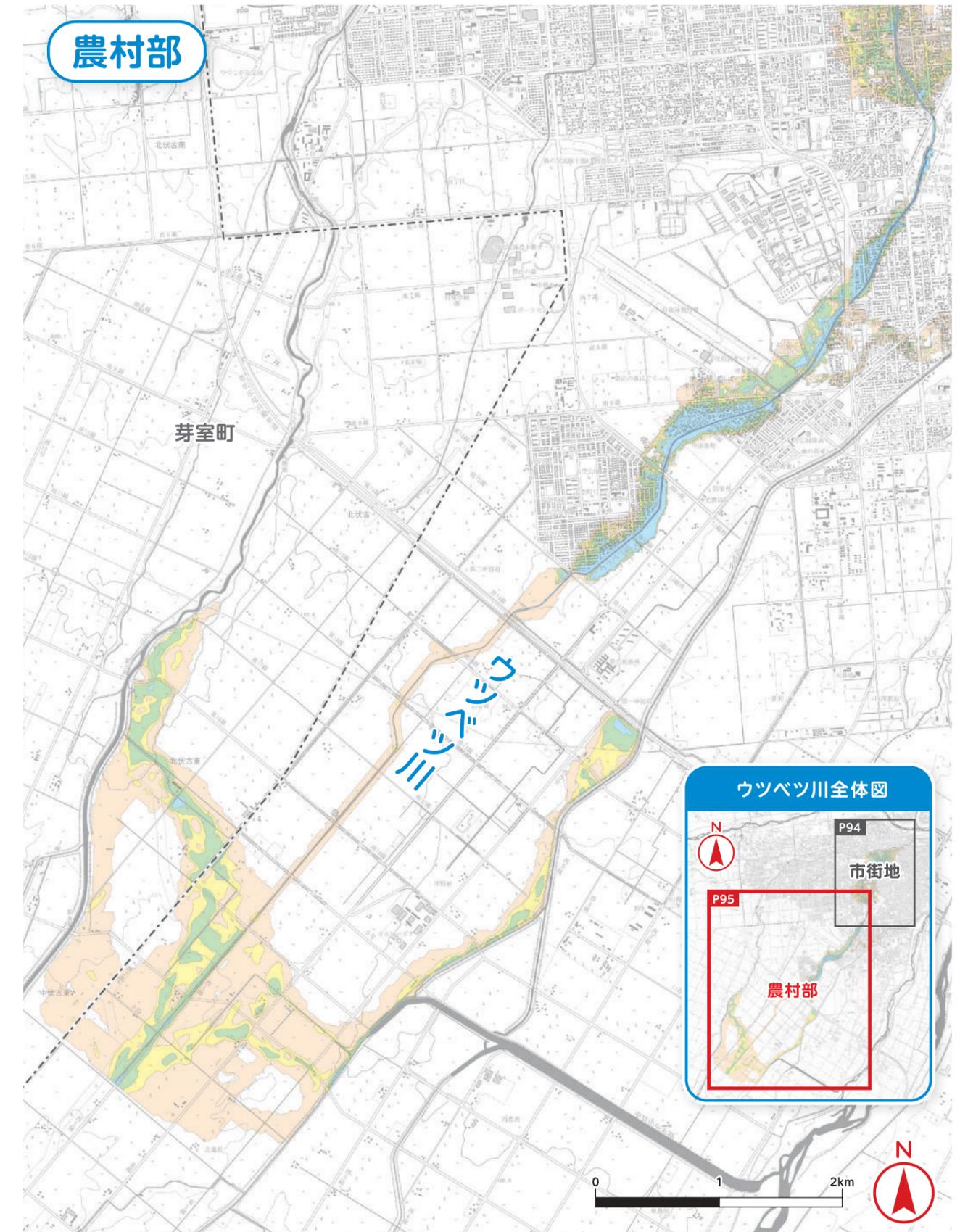
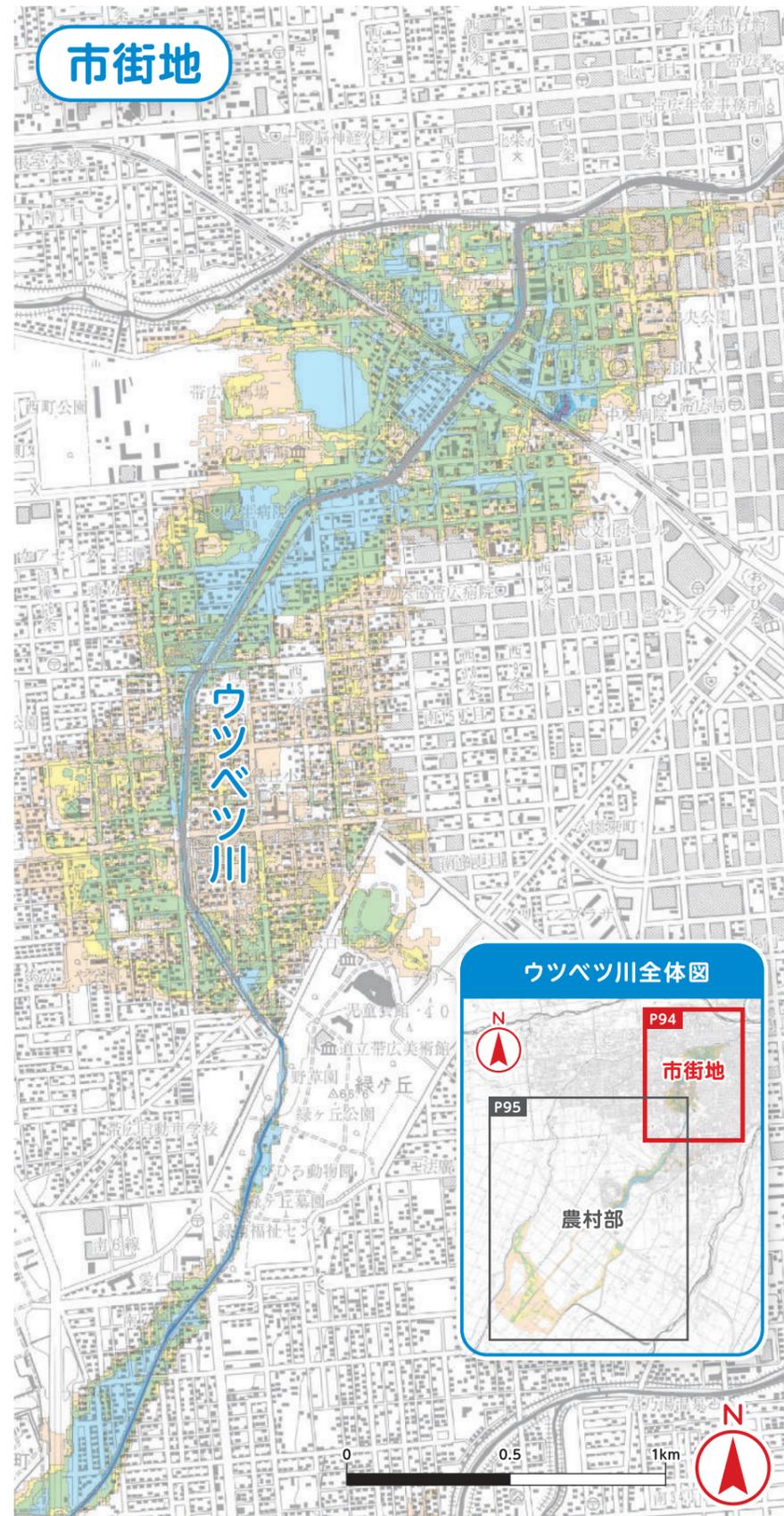
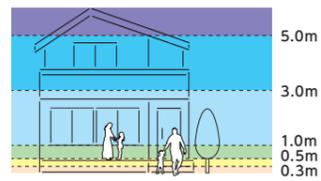
洪水の影響を詳細にご確認いただけます
Viewable in English



国や北海道では、想定し得る最大規模の降雨(1,000年に1度程度)により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を「洪水浸水想定区域」として指定・公表しています。この図は、ウツベツ川の洪水浸水想定区域を表示しています。

浸水想定区域凡例

- 5.0m以上の浸水想定範囲
- 3.0m~5.0m未満の浸水想定範囲
- 1.0m~3.0m未満の浸水想定範囲
- 0.5m~1.0m未満の浸水想定範囲
- 0.3m~0.5m未満の浸水想定範囲
- 0.3m未満の浸水想定範囲



より早く、浸水エリアの外へ

浸水想定区域を確認して、より安全な指定避難所・指定緊急避難場所へ避難しましょう。どこの指定避難所・指定緊急避難場所に行っても構いません。また、洪水時に浸水が想定される建物であっても、時間に余裕がない場合は、上階層に避難(垂直避難)して安全を確保する方法もあります(36ページ参照)。

建物の地下の浸水に注意しましょう

浸水の危険性を感じた時は、早めに地上階に避難しましょう。

- 地下では地上の様子がわかりません。
- 地上が浸水すると一気に水が流れ込んできます。
- 水圧でドアを開けることができなくなります。
- 浸水すると停電や漏電のおそれがあります。